



# 新春を迎えて

川越市長 川合善明

明けまして

おめでとぅういびます

市民の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。また、日頃から市政に対しまして、深いご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

昨年秋の台風第19号におきましては、被災された皆様にご心よりお見舞い申し上げます。併せて、多くの皆様からご支援をいただきましたことに深く感謝申し上げます。今後ともさらなる防災対策に市職員一同、力を合わせて取り組んでまいります。さて、本年はいよいよ東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催の年となります。

りました。本市でオリンピックの競技が開催されますことは、



ゴルフ競技の会場になる霞ヶ関カントリー倶楽部

一生に一度経験できるかどうかの貴重な機会です。ゴルフ競技の最寄り駅である笠幡駅の駅前広場の改修も完了し、本年も引き続き、大会の円滑な運営に向けた取り組みを進めてまいります。

大会期間中は、市民の皆様と共に、市内の装飾をはじめ、川越ならではの「おもてなし」で国内外のお客様をお迎えし、本市の魅力を広く発信したいと思

市政におきましては、本市のさらなる伸展のため、第四次川越市総合計画の各施策につきまして、「四つの川越づくり」の視点で推進し、令和という新たな時代へ踏み出してまいります。

## 子育てが楽しい川越づくり

子育て世代の皆様を支援するため、本川越駅近くに子育て安心施設の整備を進めてまいります。同施設には、保育所等へのお子さんの送迎を支援する拠点となる保育ステーションを開設する予定であります。

保育所の耐震化を進める中、耐震補強による対応が困難であった南古谷保育園につきまして

は、本年4月の新園舎開園を指し、準備を進めております。そのほか、待機児童解消に向けた民間保育所への支援、学童保育室の改修などにも継続して取り組み、安心して子育てができる良好な環境を整備してまいります。

### 活力と魅力ある川越づくり

本年6月上旬には、川越駅西口の市有地利活用事業による複合施設がオープンいたします。同施設には、「川越市民サービスステーション」を開設し、各窓口といたしまして、高齢の方、障害のある方、子育て世代の方などのさまざまな悩み・相談を一体的に受け止める「福祉総合相談窓口」や各種証明の交付等を行う「川越駅西口連絡所」などを配置します。また、市民の皆様との交流スペースを確保し、市民生活の向上や新たなにぎわいの創出につなげてまいります。

この施設のオープンに先立ち、駅からの歩行者用デッキの

延伸部分も4月に供用開始する予定です。さらに、市内各駅の周辺整備も計画的に進めてまいります。



工事が進む歩行者用デッキ

### 快適で安心できる川越づくり

より災害に強いまちづくりのため、河川整備等を引き続き進めるとともに、昨年の台風による被害を念頭に、排水ポンプ車も追加導入するなど、防災体制をより強固にしております。また、一部区域で先行してスタートしましたデマンド型交通につきましては、本年は新たに、高階・福原・大東などの地区でも運行を開始するなど、順次、運行区域を拡大してまいります。このほか、生活道路の整備や児童生徒の通学路の安全対策等、皆様が安心して暮らすことができるまちづくりを着実に進めてまいります。

### 持続可能な都市、川越づくり

人口減少・少子高齢化問題に対応し、持続可能なまちづくりを推進するため、東清掃センターの大規模改修や学校の施設改修をはじめとした、公共施設の計画的な更新・長寿命化を進めてまいります。

また、若者が働き子どもを産み育てていくことに、期待と喜びを感じられるまちを目指す「川越市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の各事業も引き続き進めてまいります。



2年後には、市制施行百周年を迎えます。新たな時代も、歴史に培われた本市が、魅力があふれ、誰もが住み続けたいまちでありますよう、本年もしっかりと各施策を進めてまいります。今後とも皆様の一層のご支援とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

市民の皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げます。新年のごあいさついたします。